

氏名	小池 祐士	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	作業療法・福祉用具・アームロボット・排泄・ADL・地域・リハビリテーション・3Dプリンタ・就労支援				
学位	博士（保健学）				
学歴	2007年 弘前大学医学部保健学科作業療法学専攻 卒業 2009年 弘前大学大学院保健学研究科 博士前期課程 修了 2015年 弘前大学大学院保健学研究科 博士後期課程 修了				
経歴	2011年 弘前大学大学院 保健学研究科 助手 2015年 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 作業療法学科 助教 2024年 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 作業療法学科 准教授				
所属学会（役職）	世界作業療法士連盟，日本作業療法士協会，埼玉県作業療法士会（理事），理学療法科学学会，日本公衆衛生学会，日本AMPS研究会，A-ONE研究会，認知神経リハビリテーション学会，日本老年療法学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	Effect of the Timing of Occupational Therapy Initiation During the Acute Phase of Stroke on Recovery: A Retrospective Study with Propensity Score Matching	共著	あり		Asian Journal of Occupational Therapy, 21, 129-137	Koki Matsumoto, <u>Yuji Koike</u>	2025.9
2	通所介護事業所における自立支援型機能訓練マネジメントモデルの効果と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学, 26, 71-83	白倉 京子, 常盤 文枝, <u>小池 祐士</u> , 金 さやか, 菊本 東陽, 小室 貴之, 渡辺 明子, 佐藤 満	2025.10
3	埼玉県の通所介護事業所における社会的自立を促進する支援の現状と課題	共著	あり		リハビリテーション連携科学, 26, 105-113	常盤 文枝, 白倉 京子, 金 さやか, <u>小池 祐士</u> , 菊本 東陽, 小室 貴之, 渡辺 明子, 佐藤 満	2025.10
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	作業療法士のライフステージに応じた研修会の必要性－東部ブロックの5年間の活動からの分析－	共同	第34回埼玉県作業療法学会(越谷市)		○高田 夏美, <u>小池 祐士</u>		2025.6
2	脳卒中患者の筋緊張病態を再現可能なシミュレーション教育アームロボットによる学生の運動療法技術練習の効果検証	共同	第59回日本作業療法学会(高松)		○ <u>小池 祐士</u> , 久保田 圭祐, 濱口 豊太		2025.11
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C)	認知機能に障害のある高齢者における歩行時の視線特性を活かした転倒予防策の考案			研究分担者	2023.4-2027.3	
2	共同研究(住商モンブラン株式会社)	高次脳機能障害者のリハビリテーション行為をサポートする機能的衣服の開発			研究代表者	2025.2-2026.1	

3	共同研究（株式会社ひいらぎ）	3Dプリンタを活用したオーダーメイドな自助具が障害者の社会参加促進に与える効果	研究代表者	2024.7-2025.6
4	共同研究（合同会社エンフェルメリア虹）	3Dプリンタを活用したオーダーメイド自助具の作製および効果検証に関する研修	研究代表者	2025.10-2026.3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	高次脳機能作業療法学 （学部：2年）	○	8	高次脳機能障害について、高次脳機能障害の作業療法について講義を行った。
2	高次脳機能作業療法評価学 （学部：2年）	○	8	高次脳機能障害の評価について、講義・演習を行った。
3	高次脳機能作業療法学特講 （学部：4年）	○	15	高次脳機能障害者を対象とした就労支援に関する講義を行った。また、地域で生活する高次脳機能障害者との交流や、高次脳機能障害者が利用する就労支援施設を見学・体験した。
4	地域作業療法学 （学部：3年）		4	地域作業療法学に関する知識・技術について、講義を行った。また、障害のある当事者を招き、講演サポートを行った。
5	生活環境技術学 （学部：3年）		1	生活環境技術と作業療法に関する講義を行った。
6	作業療法学概論 （学部：1年）		1	高次脳機能障害と作業療法に関する講義を行った。
7	リハビリテーション教育学Ⅰ （大学院博士前期／博士後期）		1	ハラスメントの事例について、講義・演習を行った。
8	リハビリテーション教育学Ⅱ （大学院博士前期／博士後期）		1	臨床実習の変遷、クリニカルクラークシップなどについて、講義・演習を行った。
9	機能適用支援系作業療法学特論 （大学院博士前期）		1	ロボティクスリハビリテーションに関する研究について、講義を行った
10	臨床リハビリテーション研究法 （大学院博士前期）		1	ADLや作業療法に関する研究方法について、講義を行った。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	高次脳機能作業療法学演習 （学部：3年）	○	15	高次脳機能障害の作業療法について、講義・演習（目標・プログラム設定）を行った。
2	作業療法総合演習 （学部：4年）		15	国家試験に関するサポートを行った。
3	生活環境技術学演習 （学部：3年）		1	生活環境技術と作業療法に関する講義・演習を行った。
4	作業療法学概論 （学部：1年）		1	高次脳機能障害と作業療法に関する講義を行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習 （学部：1年）		4	グループの学生へのオリエンテーションや、学内実習でのファシリテーション、報告会のサポートを行った。
2	臨床作業療法技能実習 （学部：2年）		6	作業療法に関する臨床実習に必要な知識や技術等の指導のサポートを行った。
3	作業分析学実習 （学部：2年）		12	3Dプリンタを活用した自助具に関する講義・実習を行った。

4	義肢・装具学実習 (学部：3年)		3	3Dプリンタを活用した自助具に関する実習のサポートを行った。	
(4) 論文指導					
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	卒業論文	2025.4-2025.11	主指導	8名	副指導 名
2	修士論文	2025.4-2026.3	主指導（指導教員）	名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他					
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	作業療法研究法 (学部：3年)	2025.06-2026.03	3Dプリンタでの自助具開発に関する講義，作製の指導を行った。		
4. 社会貢献活動					
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師					
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ		開催年月
1	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	3Dプリンタを使ってみよう（小学生）		2025.7
2	リアル体験教室	埼玉県	3Dプリンタを使う作業療法士になりたい		2025.7
3	子ども会イベント	千間台西二丁目自治会 子ども会	3Dプリンタを使ってみよう（千間台西二丁目自治会 子ども会）		2025.7
4	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	3Dプリンタを使ってみよう（小学生）		2025.8
5	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	3Dプリンタを使った作業療法（中学生）		2025.8
6	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	3Dプリンタを使った作業療法（高校生）		2025.8
7	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	3Dプリンタを使った授業体験（学校教員）		2025.8
8	春日部特別支援学校研修会	春日部特別支援学校	3Dプリンタを使った授業体験		2025.8
9	現職者共通研修	埼玉県作業療法士会	作業療法の可能性		2025.9
10	オープンカレッジ講座 専門職スキルアップ講座	埼玉県立大学	現場で使える3Dプリンタの活用法（保健医療福祉専門職）		2025.9
11	オープンカレッジ講座	埼玉県立大学	知的障がい者サッカー体験会＆体力測定会		2025.9
12	3D-CAD超入門コース特別編「知恵と工夫で自助具作成コース」	埼玉大学	3Dプリンタを活用したリハビリテーション		2025.10
13	オープンカレッジ講座 専門職スキルアップ講座	埼玉県立大学	現場で使える3Dプリンタの活用法（発達領域）		2025.11
14	埼玉県 高齢者元気力アップ応援事業所認証事業 通所介護事業所向け研修	埼玉県	生活行為の課題分析		2025.12
15	高次脳機能障害啓発講座～考えよう 脳の障害・当事者の思い～	品川区障害者地域活動支援センター逢「あえる」	生活の工夫・支援方法は？～訓練を体験してみよう～		2025.12
16	高次脳機能障害啓発講座～考えよう 脳の障害・当事者の思い～	品川区障害者地域活動支援センター逢「あえる」	高次脳機能障害 当事者のお話		2025.12
17	さいたま岩槻病院研修会	さいたま岩槻病院	現場で使える3Dプリンタの活用法（基礎編）		2026.1
18	初台リハビリテーション病院研修会	初台リハビリテーション病院	現場で使える3Dプリンタの活用法（基礎編）		2026.1
19	初台リハビリテーション病院研修会	初台リハビリテーション病院	現場で使える3Dプリンタの活用法（発展編）		2026.1

20	初台リハビリテーション病院研修会	初台リハビリ テーション病院	現場で使える3Dプリンタの活用法（応用編）	2026.2
21	埼玉県 高齢者元気力アップ応援事業所認 証事業 通所介護事業所向け研修	埼玉県	LIFEを意識した目標設定，生活行為の細分化，プログラム立 案	2026.2
22	東部ブロック研修会	埼玉県作業療法 士会	臨床実習＆就職前 相談会	2026.3
23	高等教育における3Dプリンタの活用 作業 療法学科活用事例	ICTリハビリテー ション研究会	高等教育における3Dプリンタの活用 作業療法学科活用事例	2026.3
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	埼玉県作業療法士会		理事・東部ブロック長	2015.6～現在
2	埼玉県作業療法士会		埼玉県作業療法学会査読委員	2019.11～現在
3	日本作業療法士協会		学会演題査読委員	2014.12～現在
4	日本作業療法士協会		事例報告登録制度審査委員	2016.9～現在
5	日本作業療法士協会		学術誌「作業療法」査読者	2019.4～現在
6	埼玉県作業療法士会		学会支援委員会 委員長	2021.6～現在
7	NPO法人 スコップ		副代表	2022.12～現在
8	ICTリハビリテーション研究会		3Dプリント自助具デザインコンテスト 実行委員	2023.4～現在
9	全国リハビリテーション学校協会		「リハビリテーション教育研究」査読者	2023.10～現在
10	ICTリハビリテーション研究会		理事	2025.1～現在
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称			内容 年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	アルファクラブ武蔵野株式 会社	ベルヴィ 越谷食堂の企画・運営	2020.4～現在
2	地域貢献活動	失語症者（越谷市）	失語症当事者の会「のんびり おしゃべりしようね会」支援	2023.9～現在
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	学科等における委員会等	学科ホームページ委員		2016.4～現在
2	学科等における委員会等	ヒューマンケア実習室担当者		2016.4～現在
3	学生支援	国家試験対策の支援		2015.4～現在
4	学生支援	就職等の相談・支援		2015.4～現在
5	全学的委員会及びセンター業務等	ヒューマンケア実習室管理部 部員		2021.6～現在
6	全学的委員会及びセンター業務等	奨励研究部会 部員		2024.4～現在
7	全学的委員会及びセンター業務等	研究推進委員会 委員		2024.4～現在
8	全学的委員会及びセンター業務等	高等教育開発センター センター員		2025.4～現在
9	全学的委員会及びセンター業務等	学部入試制度改革検討小委員会 委員		2025.4～現在
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	第34回埼玉県作業療法学会 優秀賞		埼玉県作業療法士会	2026.6
7. 特許の取得				
	特許名		特許番号	登録年月
1	病態解析装置とそれを用いたリハビリテーション技術教育装置		特許第6307210号	2018.3～現在
2	紐引き股割れパンツー脳卒中片麻痺者用ー		特許第6372882号	2018.7～現在
8. 特記事項				
1	該当なし			